

# 徳之島町 町誌編さん だより

## 第4号

## 2019. 02. 10

**町誌編集委員会委員(専門部会部会長)を委嘱。専門部会発足へ！！**



### ▲ 委嘱状を受け取る高宮委員

去る1月26日(土)、町生涯学習センター研修室において、下記の町誌編集委員会の委員6名に対し委嘱状を交付し、会議を開催しました。



### ▲ 編集委員会の意見交換

先史・古代・中世部会	部会長	高宮 広土	(鹿児島大学国際島嶼教育研究センター教授)
近 世 部 会	部会長	深澤 秋人	(沖縄国際大学総合文化学部教授)
近 現 代 部 会	部会長	皆村 武一	(鹿児島大学名誉教授)
民 俗 部 会	部会長	町 健次郎	(瀬戸内町教育委員会学芸員)
自 然 部 会	部会長	服部 正策	(東京大学医科学研究所特任研究員 ・奄美群島文化財保護対策連絡協議会副会長)
地 域 文 化 部 会	部会長	松村 大吾	(徳之島町文化財保護審議会委員・東天城郵便局局長)

会議の席上では、刊行計画の確認、専門部会の体制に関する意見交換、通史編の時代区分の案が事務局より出され、検討が行われました。そして会議終了後には、各委員と事務局とが直に面談して、次年度以降本格化する各専門部会の活動計画を打ち合わせました。

このたびの調査・執筆の実動部隊となる編集委員(専門部会部会長)への委嘱を受け、町民の皆さま並びに関係各位に対し、新たな『徳之島町史』が順調に進行するように、さらなるご理解ご協力をあらためてお願い申し上げます。

**『徳之島町史』本編の刊行に先立って、基礎資料集をまとめています**

町誌編さん室では、『徳之島町史』の刊行に備えてさまざまな資料を集めています。現在、その中から、徳之島町(昭和33年4月～現在)ができる以前の、亀津町(昭和17年1月～同33年3月)、東天城村(大正5年～昭和33年3月)時代の記録を、それぞれの範囲についてまとめられた自治体史に相当する印刷物などを、徳之島町誌の「資料集」として発行するべく編集作業を進めています。それらの資料の中でも、このたび掲載する資料は、これまで一部の人々だけに知られて利用されてきたもので、たいへん興味深いものです。

町民の皆さんにも、地元・徳之島町の歴史を調べる基礎資料としてぜひとも活用していただきたいと思えます。刊行は3月末日の予定です。ご期待ください。

## 県立徳之島高校前田記念図書館から多くの郷土資料が移管される！



▲ 前田記念図書館から移管された書籍



▲ 考古遺物の一部―石斧―

徳之島高校前田記念図書館には、在校生や卒業生が日々の学習や受験勉強に活用できるようにと、多くの図書が配架されてきました。近年、同館の老朽化が進んだことから建物を解体することになり、同館内に配架された図書までも整理されなくてはなりません。図書の中には、町誌編さんにも必要とされる貴重な書籍、とくに郷土資料が数多く含まれており、管理にあっていた徳之島高校教職員並びに同窓会組織有志の方々の許可を得て、町教委の郷土資料館でこれらを受け入れて活用していくこととなりました。このたび移管された図書は全部で877冊、考古遺物・民具は52点にのぼります。これらは町誌編さん室で整理・登録し、郷土資料館で管理していきます。今後、閲覧を希望される方は、郷土資料館の担当者までお申し出ください（館内のみで閲覧可・貸出不可）。

### 町誌編さん事業日誌（抄）

年	月 日	内 容
平成30年	8月 ～12月	県立徳之島高校前田記念図書館所蔵郷土資料受入れ作業（登録作業）。 盆行事・ハマオリ・十五夜などの伝統行事調査。
平成31年	1月26日	徳之島町誌編集委員会委員委嘱。および平成30年度編集委員会会議開催。
	1月～	徳之島町誌叢書『徳之島史』基礎資料集』原稿作成、および入札準備。

### 今後の予定

年	月 日	内 容
平成31年	2月～	徳之島町誌各専門部会調査員委嘱準備。
	3月31日	徳之島町誌叢書『徳之島史』基礎資料集』刊行。
	4月～	徳之島町誌専門部会（先史・古代・中世部会、近世部会、近現代部会、民俗部会、自然部会、地域文化部会）発足。各委員による調査・執筆開始。

※ お手元に古写真や古文書等がありましたら、町誌編さん室へご連絡ください。

## 「徳之島町 町誌編さんだより」 第4号

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 2918

徳之島町生涯学習センター3階（徳之島町郷土資料館内）電話番号：0997-82-2908

### 徳之島町誌編纂室

本紙編集担当：岩下洋一・大村達郎

※ 徳之島町役場では、条例等の法令名や、事業名・部署名については「編纂（へんさん）」の表記を使用しています。本紙では、発行元名を除いて、町民への広報としての役割から「編さん」の表記で統一しています。ご了承ください。

※ より多くの町民の方々に「町誌編さん事業」を知っていただくために、来年度より、本紙は町内全戸配布します。ご支援のほどよろしくお願いたします。